		l	1									1	
科目区分	専門教育科目	科目名	教育原理	!(教育史を含む)	科目コード	21Y490	担当者		船勢 肇				
対象学生	幼児教育学 1年生	. 科	学期区分 授業形態	前期講義	単位数	2	担当形態		単独				
	科目		施行規則に定める科目区分又は事項等					要件	必修				
教育の基礎的理解に関する科目 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連 携及び学校安全への対応を含む。)						学校と地域との連	免許・資格 要件 社会福祉主事任用資格、幼稚園 必修、保育士必修				稚園教諭		
科目の主題								学修成果との関連(大◎、中○、小△)					
教育とはどのような営みであるのかを歴史的、思想的な理解を土台とし、現代の学校教育に関する社会的・制度的 理解を深め、学校教育が抱える課題について考察する。また、学校と地域社会とのつながり、学校安全について理解する。								1. 「 <u>尽心</u> 」 誠実な人柄と 人間力		高度な知性と明確		<u>実践</u> 」 意思と 浅力	
科目の到達目標						① 誠	② 多	③ 知	④ 表思	⑤ 実主	⑥ 就		
1.	教育の基本的概念への理	里解を深め、教	育とはどのようなものかを考察する。				実 性	様 性	識	現考 力力	行体 力性	業力	
2.	教育の歴史的変遷、思想	想的背景を理解	する。			真摯	協働	技能	創判	自	貢		
3.	教育制度の意義・原理・	・構造について	理解し、その訳	果題について考察する。			性	性		造断力力	立 性	献力	
4.	学校と地域社会とのつな	交と地域社会とのつながりについて理解する。						Δ	0	0	Δ	Δ	
5.	学校安全とその具体的な取り組みについて理解する。							I F		」)方法と割 [・]	<u> </u>		
授業方法													
講義を中心に、アクティブラーニングの姿勢が求められる。各自が努力して取り組むこと。								定期試験(60%) 提出物(40%)					
課題等への対応								授業外学修時間					
オフィスアワーで対応する。								週あたり60分					
回数 授業計画								学習課題(予習・復習)					
第1回	教育とは何か							授業を受けて、各自の考えをまとめる					
第2回	教育の意義 オオカミ少女							教科書第1章を理解する 人間と教育について考える					
第3回	教育の目的 憲法と法律							教科書第2章を理解する 法の体系を理解する					
第4回	教育と児童福祉のつながり							教科書第3章を理解する 子育て支援と少子化対策を学ぶ					
第5回	人間形成と家庭・地域・社会							教科書第4章を理解する 家庭・地域・社会の連携を知る					
第6回	教育制度と教育思想							教科書第5章・第6章を理解する 教育制度と思想を知る					
第7回	日本の教育思想と歴史							教科書第7章を理解する 歴史を概観する					
第8回	近代教育成立の歴史							教科書 第8章を理解する 近代の意味を考える					
第9回	子ども観と教育観の変遷							教科書 第9章を理解する 子ども観と教育観の重要性を 考える					
第10回	教育と戦争 『きけわだつみの声』と疎開児童日記							戦時下と教育の関係に理解を深める					
第11回	「学問の自由」と「大学の自治」							学問と民主主義について理解を深める					
第12回	社会と関わる大学生							学生運動をみて考える					
第13回	校内暴力							戦後の教育問題に理解を深める					
第14回	生涯学習社会と教育							生涯学習について理解を深める					
第15回	教育とはどのような営みか							講義を踏まえて、教育とは何か、考える					
試験	定期試験を実施する												
教科書	西本望編『いまがわかる教育原理』みらい、2019年。 受講生への メッセージ 育」とはどのようなものかを考える授業です。ここでの学										での学びが	「2年後の	
参考書等								ようなものかを考える授業で9。ここでの子びか2年後の びつくと私は考えています。真摯に受講してください。					